

## 道徳学習指導案

- 1 主題名 お互いの個性や立場の尊重
- 2 資料名 「どうして？」  
(主典：小貝広「大きさとやさしさ」『東京都道徳教育郷土資料集 第3集』  
東京都教育庁)
- 3 内容項目 相互理解、寛容  
自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解し、寛容な心をもって、謙虚に他に学び、自らを高めていくこと。
- 4 ねらい それぞれの個性や立場を尊重し、お互いの良さを認め謙虚に学び合い、高め合おうとする態度を養う。
- 5 主題設定の理由
  - (1) 指導内容について  
本指導内容は、一人ひとりがかもつ多様な個性を認め、他から謙虚に学ぶ姿勢をもち、偏見のないものの見方や考え方ができる広い心や寛容な心を育むことに関するものである。
  - (2) 生徒について  
中学3年生の段階では、ものの見方や考え方が確立し、他者の考えや、意見との違いが出てくると共に、個性もはっきりとしている。  
そのため、自分の考えや意見に固執して自分と違う立場の人の意見を受け入れられなかったり、逆に、安易な考え方から周りに過剰に同調して、いじめ問題には発展したりすることもある。  
そこで、一人ひとりの人間の個性について正しく理解し、お互いの異なる個性やよさを認めるとともに、寛容な心や開かれた心で謙虚に学ぼうとする態度の大切さについて考えさせる。
  - (3) 教材について  
本教材は、俳句大会に応募した主人公の裕美とクラスメイトの村上君と

のやり取りを通して、ねらいに迫るものである。

裕美は自分の自信作の俳句が落選し、村上君の作品が入選したことへの不満や妬みなど、人間の弱さ・醜さを見せるが、その村上君が自分の俳句のよさを理解してくれていたことを知り、気持ちがほぐれていく。

お互いに独自性やよさを認め、相手の考え方や立場を尊重して、開かれた心を持ち、他に対して謙虚に学び合うことが、よりよい人間としての成長につながるという課題が理解できる教材である。

## 6 学習指導過程

### (1) 本時の展開

	学習活動	指導上の留意点
導入	1. どんとき「悔しい」と感じるか ・試合に負けた時 ・テストの点で負けた時	●勝負事は本人の努力ももちろん必要だが、結果をどのように受け止めるのかも重要だということを理解させる。(悔しさは相手に対してか、自分に対しても考えさせておく。)
前回の笛でも考えたけどさらに深く考えていこう		
展開	2. 教材を読んで、主人公の心について考え、話し合う。 ①裕美が村上君の入選を受け入れられなかったのは、なぜでしょう。 ・自分の句の良さが理解されていないと思ったから。 ・自分の句のほうが村上君の句よりもいいと自信をもっていたから悔しかった。 ・村上君のわけのわからない句が入選したことが、納得できなかった。 ②教室で村上君に自分の句の良かったところをほめられたとき、裕美は、どうして言葉が出なかったのでしょうか	●教師が範読する。 ●村上君の句の良さをわかろうともせず、イライラし、自分の考えや立場に固執している裕美の気持ちを考えさせる。 ●自分の句の良さを村上君にほめられたときの、理解してくれていたことへの驚きと、自分のひどい心との違いに気付いた裕美の心情を理解させる。

<p>・自分は村上君の句の良さを理解しようとしなかったのに、村上君は自分の句の良さを理解してくれたから。</p> <p>・いやな態度をとっていた自分に対しても広い心で接し、ほめてくれたことに驚いたから。</p> <p>③表彰式のあと、裕美が村上君に笑顔を返すことができたのはなぜでしょう。</p> <p>・お互いのよさを素直に認め合うことの大切さを理解できたから。</p> <p>・お互いに良きライバルとして高め合っていきたいと思えたから。</p> <p>3. お互いの個性や立場を尊重することについて考える。(グループ活動)</p> <p>④周りの人の考えを認めつつ自分の考えをもつということはどういうことでしょう。</p> <p>・視野を広く持ち、様々な角度から自分の考えを見つめるということ。</p> <p>・人の意見に耳を傾け、考え方の違いを謙虚に受け止め、自分の考えを深めていく姿勢が大切だということ。</p>	<p>●勝ち負けの狭い考えよりも、異なる個性を見付け、お互いのよさに気付いて理解し合い認め合うことのほうが、より人間としての成長や喜びにつながることを理解させる。</p> <p>●不満や妬みだけで相手のことを判断していた自分ではいけないと気付いたことを理解させる。</p> <p>【評価】自分の思い込みでだけで判断せず、寛容で謙虚な気持ちをもつことの大切さに気が付いたか。(観察)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>主体的・対話的で深い学びのために</b></p> <p>◇お互いに認め合うことについて、グループで話し合った後、全体で共有する。</p> </div>
--	---

終末	<p>4. 本時を振り返り、学んだことや考えたことを記述する。</p> <p>○この授業を通して、個性を尊重することや謙虚に学び合い、高め合うことについて考えたことや感じたことをまとめる。</p>	<p><b>【評価】</b>お互いの個性や立場を尊重することの大切さについて考えを深められたか。 (発言、記述)</p>
----	--	--